

平成27年4月16日

(あて先) 千葉市長

団体名	非営利活動法人 ファザーリング・ジャパン
代表者 職・氏名	代表理事 安藤哲也

事業結果報告書 (事業改善型提案・課題解決型提案)

次のとおり(事業改善型提案・課題解決型提案)協働事業の結果を報告します。

事業名	男性育児参画促進事業
-----	------------

事業の実施結果

事業の実施状況 及び 事業の成果	<p>1) プレパパママ講座の実施 (全12回)</p> <p>①「コミュニケーション」 ②「パートナーシップ」 ③「ファミリープラン&ビジョン」 について、全3回(各月)×4期の講座を実施。 のべ175人のプレパパママが受講。 出産を前にしたプレパパママが、家族のあり方や子育てのあり方について子どもを軸にしたコミュニケーションと同時に、パートナーとのコミュニケーションの大切さについて気付く講座となった。</p> <p>2) イクメン応援イベントの実施 (全2回)</p> <p>① 子育てフェスティバルでの「絵本ライブ」 のべ173人の親子等が参加。 ② JFEちばまつりでの「パパカ検定&絵本ライブ」 のべ159人の親子等が参加。 イクメン応援イベントは、フェスティバルやお祭りといった、不特定多数の父親が訪れる場所での開催により、多くの層に父親の子育てに関心をもってもらえることを目的とした。現役のパパたちが絵本を読む「絵本ライブ」は、多様な父親モデルに触れるきっかけづくりとなった。また、パパカ検定ではクイズに回答することを通して、子育てへの関心を広げるきっかけとなった。</p>
------------------------	--

	<p>3) パパスクールの実施（全4回） 子育て中の父親とその家族を対象とした講座。 ①「パパのしゃべり場」「ママのおしゃべり広場」 ②「パパと子どもの家事講座」「子育てママのメイク講座」 ③「親子あそび講座」 ④「男女参画センターまつり」 のべ82人の家族が参加。 全4回の講座を通して父親同士の会話、母親同士の会話などが増え、それぞれの子どもたちの育ちを共有する機会となった。参加したパパからは「このような企画に今後参画したい」という声も聞かれた。</p> <p>NPOのもつ専門性と、千葉市の行政がもつ地域の情報とを合わせながら、地域の実態に合わせた講座作りができたことが、協働事業の成果であると考えます。</p>
事業の実施期間	平成26年 4月 1日～ 平成27年 3月 31日